

平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月4日

上場取引所 大

上場会社名 ハビックス株式会社

コード番号 3895 URL <http://www.havix.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 木村 敏之

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部担当

(氏名) 窪田 博昭

TEL 058-296-3911

四半期報告書提出予定日 平成25年2月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	6,645	6.2	589	98.2	573	95.2	339	136.0
24年3月期第3四半期	6,260	△2.8	297	△41.8	293	△42.4	143	△47.2

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 348百万円 (144.6%) 24年3月期第3四半期 142百万円 (△44.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	43.44	—
24年3月期第3四半期	18.41	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	9,782	4,962	50.7
24年3月期	8,330	4,692	56.3

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 4,962百万円 24年3月期 4,692百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 24年3月期配当金の内訳 普通配当7円00銭 特別配当3円00銭
25年3月期(予想)配当金の内訳 普通配当7円00銭 特別配当3円00銭

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,803	5.9	635	43.0	611	37.3	349	49.7	44.71

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より、減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料3ページ「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期3Q	8,175,280 株	24年3月期	8,175,280 株
25年3月期3Q	368,912 株	24年3月期	368,555 株
25年3月期3Q	7,806,386 株	24年3月期3Q	7,807,145 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要や政権交代に伴う円安・株高の進行等を背景に回復の兆しを見せたものの、欧州債務危機や新興国の成長鈍化による世界経済の減速、近隣諸国との外交問題等、先行き不透明な状況で推移しました。当社関連の家庭紙業界におきましても、生活防衛意識の高まりによる消費の低迷、海外製品の流入による競争激化等により、事業収益が圧迫される厳しい経営環境が続きました。

こうしたなか、当社グループはお客様の満足を得る製品の開発に注力するとともに、きめ細かな営業活動を展開し業績の向上を図ってまいりました。この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は66億45百万円(前年同期比6.2%増)となりました。利益面につきましては、生産効率の改善に取り組んだこと、主原料であるパルプの価格が比較的安定していたこと等により製造原価の低減を図ることができ、営業利益は5億89百万円(同98.2%増)、経常利益は5億73百万円(同95.2%増)、四半期純利益は3億39百万円(同136.0%増)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

a. 不織布関連事業

不織布関連事業のうちパルプ不織布原反は、食品容器用の新規製品の販売、オシボリ用途の拡販等により売上高が増加し、パルプ不織布加工品のクッキングペーパーにつきましても、新たなOEM製品の取扱を開始したこと等により増加しました。化合織不織布は、新設した本巢工場が操業を開始し、紙オムツ向け製品の販売数量が伸長したこと等により売上高が増加し、その他不織布も、食品工場向け製品の受注が堅調に推移したこと等により増加しました。この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は34億70百万円(前年同期比9.8%増)、セグメント利益は6億62百万円(同15.1%増)となりました。

b. 紙関連事業

紙関連事業である衛生用紙は、国内外の紙オムツ向け製品を中心に販売活動を積極的に展開したこと等により売上高は増加しました。この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は31億75百万円(前年同期比2.4%増)、セグメント利益は4億98百万円(同111.6%増)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

a. 資産

総資産は、前連結会計年度末に比べ14億51百万円増加して97億82百万円となりました。これは、売上高の増加等により現金及び預金が4億92百万円、新工場建設に伴い有形固定資産が8億70百万円増加したこと等によるものであります。

b. 負債

負債は、前連結会計年度末に比べ11億81百万円増加して48億19百万円となりました。これは、新工場建設等に伴い流動負債のその他が8億12百万円、借入により長期借入金が増加したこと等によるものであります。

c. 純資産

純資産は、配当の支払いがあったものの、四半期純利益を確保したこと等により、前連結会計年度末に比べ2億70百万円増加して49億62百万円となりました。この結果、自己資本比率は50.7%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の業績予想につきましては、平成24年5月11日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,137,076	1,629,692
受取手形及び売掛金	2,712,524	2,837,445
商品及び製品	194,242	180,840
仕掛品	8,300	2,723
原材料及び貯蔵品	394,412	337,066
その他	88,896	92,302
貸倒引当金	△2,889	—
流動資産合計	4,532,564	5,080,070
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,663,186	3,115,775
減価償却累計額	△1,594,806	△1,657,120
建物及び構築物(純額)	1,068,379	1,458,654
機械装置及び運搬具	5,441,631	6,065,946
減価償却累計額	△4,248,561	△4,427,839
機械装置及び運搬具(純額)	1,193,069	1,638,106
土地	992,229	1,070,813
その他	306,460	270,411
減価償却累計額	△132,319	△139,493
その他(純額)	174,140	130,918
有形固定資産合計	3,427,819	4,298,492
無形固定資産		
のれん	24,538	12,269
その他	63,874	46,617
無形固定資産合計	88,413	58,886
投資その他の資産		
その他	300,020	362,944
貸倒引当金	△17,910	△17,910
投資その他の資産合計	282,110	345,034
固定資産合計	3,798,343	4,702,413
資産合計	8,330,907	9,782,483

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,512,209	1,618,457
短期借入金	541,885	540,314
未払法人税等	112,475	119,279
賞与引当金	93,250	48,837
役員賞与引当金	36,000	30,000
その他	452,178	1,264,302
流動負債合計	2,747,999	3,621,191
固定負債		
長期借入金	486,228	814,457
退職給付引当金	137,507	143,929
その他	266,749	240,376
固定負債合計	890,485	1,198,763
負債合計	3,638,485	4,819,954
純資産の部		
株主資本		
資本金	593,660	593,660
資本剰余金	603,260	603,260
利益剰余金	3,552,310	3,813,365
自己株式	△68,823	△68,938
株主資本合計	4,680,406	4,941,346
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	12,015	21,182
その他の包括利益累計額合計	12,015	21,182
純資産合計	4,692,422	4,962,529
負債純資産合計	8,330,907	9,782,483

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	6,260,485	6,645,735
売上原価	4,973,607	4,962,596
売上総利益	1,286,877	1,683,139
販売費及び一般管理費	989,304	1,093,200
営業利益	297,573	589,938
営業外収益		
受取利息	174	294
受取配当金	4,864	5,183
故紙売却収入	3,317	5,013
その他	8,739	4,473
営業外収益合計	17,096	14,963
営業外費用		
支払利息	10,782	10,214
シンジケートローン手数料	—	14,650
その他	9,937	6,302
営業外費用合計	20,719	31,166
経常利益	293,951	573,735
特別損失		
固定資産除却損	3,896	—
投資有価証券評価損	6,328	751
特別損失合計	10,224	751
税金等調整前四半期純利益	283,726	572,983
法人税、住民税及び事業税	128,438	225,374
法人税等調整額	11,565	8,486
法人税等合計	140,003	233,861
少数株主損益調整前四半期純利益	143,722	339,122
四半期純利益	143,722	339,122

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	143,722	339,122
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,359	9,167
その他の包括利益合計	△1,359	9,167
四半期包括利益	142,363	348,289
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	142,363	348,289
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額 (千円) (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (千円) (注)2
	不織布関連事業 (千円)	紙関連事業 (千円)	合計 (千円)		
売上高					
外部顧客への売上高	3,159,838	3,100,647	6,260,485	—	6,260,485
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,159,838	3,100,647	6,260,485	—	6,260,485
セグメント利益	575,011	235,583	810,595	△513,021	297,573

(注) 1 セグメント利益の調整額△513,021千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額 (千円) (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (千円) (注)2
	不織布関連事業 (千円)	紙関連事業 (千円)	合計 (千円)		
売上高					
外部顧客への売上高	3,470,167	3,175,568	6,645,735	—	6,645,735
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,470,167	3,175,568	6,645,735	—	6,645,735
セグメント利益	662,096	498,396	1,160,492	△570,554	589,938

(注) 1 セグメント利益の調整額△570,554千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。